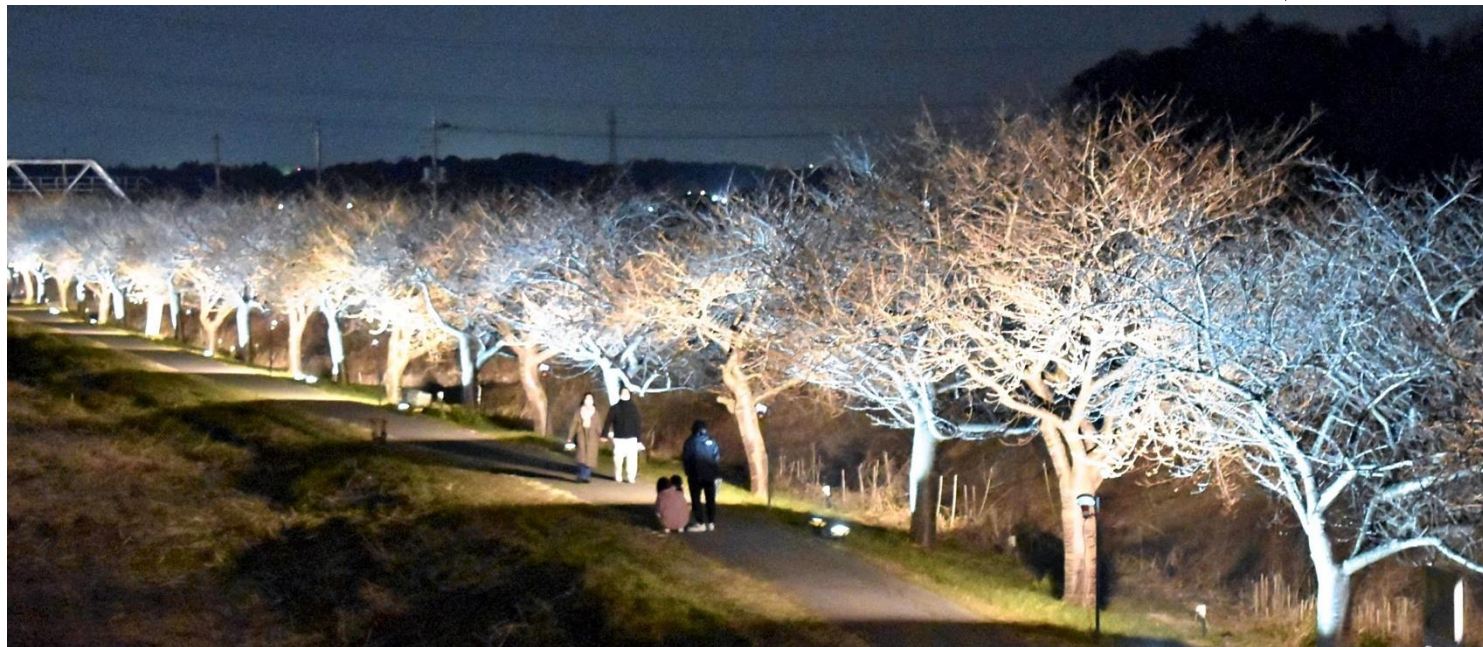


年 組 () 名前

サイン

エコな桜並木 * 八千代でライトアップ

ライトアップされ、幻想的な雰囲気
の河津桜並木(八千代市の新川で)



◆春が近づき、少しずつ暖か
くなってきましたが、まだ2月
なのに、一足早くサクラが咲
いた地域があります。

八千代市を流れる新川沿いの河津桜並木で、自然エネルギーによる「エコライトアップ」が行われている。2月末に開花したばかりでつぼみが多いものの、家族連れなどが春の訪れを楽しんでいる。6日まで。

河津桜並木は「道の駅やちよ」近くの「新川右岸」にあり、約400本にわたり約30本が植えられている。八千代新川千本桜まつり実行委員会が、SDGs(持続可能な開発目標)の具体的な取り組みとして、ソーラーパネルやリチウムイオン電池を活用したエコライトアップを企画し、昨年12月にクラウドファンディングで資金を集めた。

同実行委によると、開花は例年に比べ約1週間遅れ、2月末にずれ込んだ。見頃は10日前後の見込みという。

(2022年3月4日 読売新聞千葉版より)

【1】写真に写っているのは何の木ですか。カタカナ3文字で書きましょう。

--	--	--

【2】木や建物などを光で照らし、暗闇に浮かび上がらせることを何と言いますか。カタカナ6文字で書きましょう。

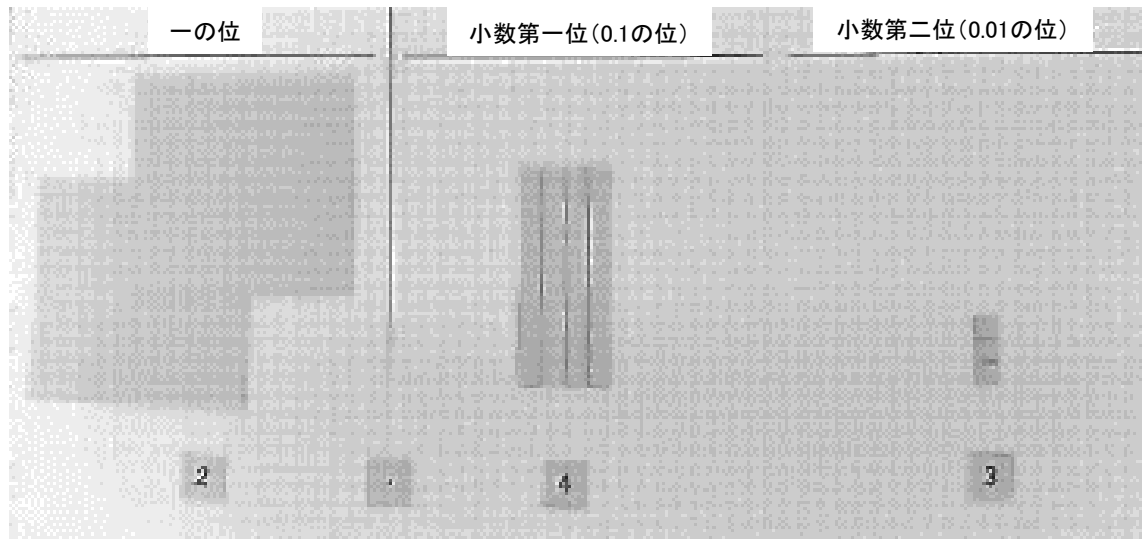
※先生やおうちのひと
いっしょに読みましょう。

【発展問題】写真のように「春の訪れ」を告げる植物を書きましょう。また、その植物がどのような色や形の花を咲かせるかも調べ、裏に絵をかきましょう。

年 組 () 名前

サイン

しょうがい
◆障害があり学習が苦手な人たちに算数・数学を教える東京都
じゆく やさ きょうざい
の塾が、小数を易しく学べる教材を作りました。



並べて学ぼう 「小数タイル」

【1】この塾がなぜ「小数タイル」を作ろうと思ったのか、理由を書きましょう。

① 遠山真学塾が開発した「小数タイル」。「一の位」を10等分した長方形のタイル、さらにこれを10等分した正方形のタイルを並べることで、視覚的に小数を理解しやすくしている



(2022年3月8日
読売新聞都民版より)

武蔵野・遠山真学塾

障害持つ人へ教材

障害があり学習が困難な人たちに算数・数学を教える「遠山真学塾」(武蔵野市)が、小数を易しく学べる教材「小数タイル」を開発した。小笠原人代表(47)は「小数は生活に必要。教材を手、保護者と一緒に学んでもらえれば」と話している。

同塾には現在、ダウン症や自閉症などを抱える未就学児から40歳代までの約80人が通塾している。小笠原さんが塾生に学校で学ぶ内容を尋ねたところ、自然数の加減乗除にとどまることやほとんどで、一度も小数を学ぶことなく特別支援学校の高専部を卒業していくケースも多いという。

一方、日常生活では、体温や気温、体重など、小数を使う場面が数多くある。体重が65・3キから65・8キに増えた際、「体重が5キも増えた」と感じる中学生の塾生もあり、小笠原さんは「小数を知らないことで、生活上の不利益を被るリスクが高くなる」と危惧。教材を開発することに

教材は紙製で、「1」を表す12センチ四方の正方形のタイルと、これを10等分した「0・1」を表す長方形のタイル、さらにこれを10等分した正方形の「0・01」のタイルがある。1に満たない数をイメージしやすくなり、塾生が使ったところ、繰り上がりのある計算などもできるようになったという。

【2】記事に書かれている他に日常生活で小数を使う場面を2つ以上書きましょう。

はってん えんしゅうりつ
【発展問題】「小数タイル」を作り、円周率3.14を表しましょう。
ともだち
また、算数が苦手な友達に小数を教える時、他にどのようなものが使えるか、考えましょう。

年 組 () 名前

サイン

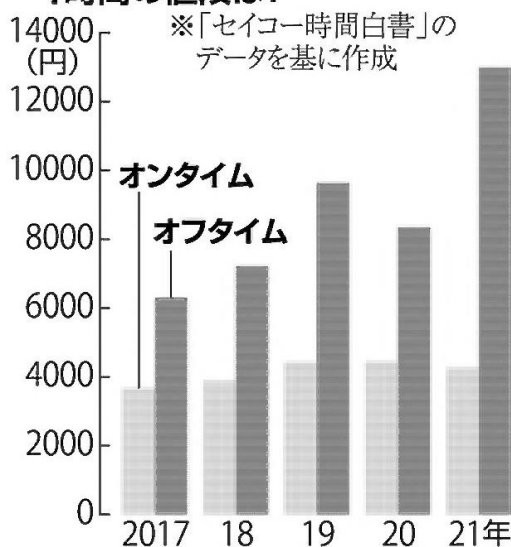
今に始まったことではないけれど、忙しい人が多い。特段大仕事を成し遂げるわけではない筆者も、何かと気ぜわしい。昨年公表された「セイコー時間白書2021」によると、6割以上の人が「時間に追われている」そうだ。

白書は、セイコーホールディングス株式会社が10、60代の1200人に聞いたインターネット調査がもとになっている。自分のオンタイム（仕事や学校など）、オフタイム（プライベート）1時間の値段はいくらか、という設問がある。

オンタイムの値段は2017年以降、4000円前後であまり変化がないのに、オフタイムの値段は約6300円から1万3000円に倍増している。自分

◆「時間に追われている」人が多い現代。時間を有効に使うには、どのようにしたらよいか考えてみましょう。

自分のオンタイム、オフタイム、1時間の値段は？



の時間をみんな、すごく貴重だと感じているのだ。私たちは、技術の進歩によって、かつて同時にできなかったことを一度にできるようになった。電車で移動しながらスマートフォンでドラマを見る。パソコンで書類を作成しながら、ポツポツ表示されるニュースを知る。しかし1日が25時間、30時間になるわけでもない。無限のやりたいこと、やるべきことにまみれてみんない忙しい。オフタイムが高騰するはずだ。

千葉大教授で日本時間学会会長の一川誠さん（実験心理学）にご教示いただきながら、時間について考えた。そもそも筆者は、限られた時間にあれもこれもしたいと思いつつ、結局何としないことが多いルーチンで暮れていく日が多く……。

「『やらないよりやった方がいいこと』は無数にあります。でも『どうしてもやりたいこと』を犠牲にしないためには、優先順位をつけ大胆に取捨選択するしかない」と一川さん。

自分時間の価値 高騰する背景は

編集委員
森川暁子

【1】オフタイムの値段がオンタイムの値段よりも高いのはなぜですか。

【2】「時間に追われている」人が多い理由を説明しましょう。

【3】記事では、時間を有効に使うにはどのようにしたらよいとしていますか。

【発展問題】あなたが時間を有効に使うために工夫していることを裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

【1】記事中の16歳の少女は、ポーランドでどのような活動をしていますか。また、彼女の夢を書きましょう。

【活動】

【夢】

【2】ウクライナからの避難者たちはなぜ、ポーランドのクラクフに集まってくるのでしょうか。

◆ロシアの軍隊がウクライナに攻め込み、ポーランドなどの周辺国へ避難する人が急増しています。

避難16歳同胞支える

ポーランド先着駅で通訳

ロシアの軍事侵攻によりウクライナを脱出する人々の多くが目指すポーランドで、先になどり着いた少女が、後からやってくる同胞たちをサポートしている。(クラクフ 三浦邦彦)

ウクライナ

「安全なところに行けるから大丈夫。ウクライナに平和が戻れば、ちゃんと家に帰れますよ」

ポーランド南部の中心都市クラクフの中央駅。6日、ウクライナの首都キエフから避難してきた女性に、ソフィア・シルコさん(16)が優しく声をかけ、抱きしめた。シルコさんはロシア軍の侵攻まで、ウクライナ西部イバノフランクフスクで暮らしていた。ヒップホップ



ダンスが好きな普通の高校生。侵攻が始まった2月24日に学校は閉鎖され、友人たちは欧州各地へと逃れて行った。シルコさんは「こんなに一瞬で、日常が崩れてしまうとは思わなかった」

①つらい体験を思い出し、涙する避難者(左)を抱きしめるシルコさん(6日、ポーランド・クラクフの中央駅で) ②ウクライナからの避難者らで混雑する同駅(4日)＝いずれも三浦邦彦撮影



と話す。シルコさん自身も先月26日、総動員令で出国が制限された父(48)に送られ、母(45)と妹(8)の3人で古里を出た。車で西に向かったが、しばらくして大渋滞で動けなくなった。雪や雨が降る夜の闇の中を約10時間歩き、27日、ポーランド側の国境の町・ブドミエシュに着いた。今はクラクフに住む姉(24)の元に身を寄せられている。クラクフの中央駅は、欧州各地とを結ぶ国際列車が発着する。古里のイバノフランクフスクはポーランドとの交流が活発で、シルコさんは日常会話程度のポーランド語と英語ができた。

「何か困っていることはありますか?」。駅に集まる避難者に声をかけ、切符の購入を手助けし、つらかった身の上話を聞く。駅では地元ポーランドや各国から来た大勢のボランティアも活動しているが、シルコさんが同じ避難者と聞くと、涙を流す人もいた。「大変な時からこそ、自分のできることを精いっぱいしたい。そうすれば、私自身も嫌なことを忘れられるの」。まだ幼さも残るシルコさんの表情が引き締まる。今、願うことはウクライナに平穏が戻り、古里の学校で友人と再会すること。その先のことを尋ねると、こう言った。「将来の夢はパイロット。もちろん戦闘機じゃなくて旅客機で。だって、戦争はもう嫌だから」

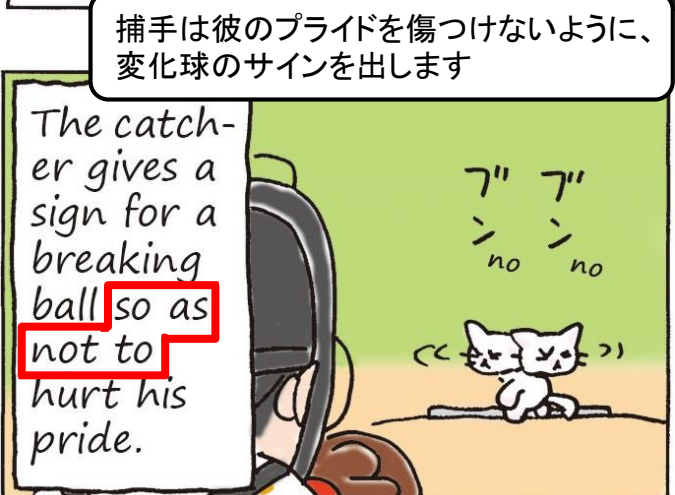
(2022年3月8日 読売新聞夕刊より)

【発展問題】記事に出てくる3か国(ロシア、ウクライナ、ポーランド)の位置がわかる白地図を、地図帳などを参考にして裏に描きましょう。また、ウクライナの歴史について調べましょう。



年 組 () 名前

サイン



◆プライドが高いミー太郎。直球しか投げられないのに、捕手は機嫌を取るため、あえて変化球のサインを出します。

so as not to ~

~するといけないから

「~するために」という意味で使う「so as to ~」。その否定形で、「~しないように」「~するといけないから」という意味になります。

★あわせて覚えよう★

for fear that ~

~するといけないから

so as to ~

~するために

単語帳 breaking ball: 変化球、
pride: プライド、誇り

★なぞってみよう★

so as not to

for fear that

「みんなの決意」を大募集!

SDGsのゴール、2030年まであと8年。みんなはどんな未来にしたい?

「地域のきれいな町並みを守りたいから、ごみ拾いをする!」

「将来は科学者になるために、勉強をがんばりたい!」……。

はがきに決意を書き、関連するSDGsの目標をイラストにして送ってね。

あなたの
決意が紙面で紹介
されるかも!

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング7階

「くらしにSDGs 事務局 ぽすくまへの手紙」係

応募期間 2022年4月1日(金) 消印有効

問い合わせ先 くらしにSDGs事務局 【電話】03-5283-5544 (平日10:00~18:00)
【メール】jimukyoku@cpfine.com

注意事項 はがきの表には、必ず住所と名前を書いてね!



全員に
ぽすくまから
返事が届くよ!

お返事は……
洋服などの繊維ごみを
50%使ってつくった
はがきで送るよ!

ぽすくま

© JAPAN POST Co., Ltd.

*応募作品は、読売新聞の各媒体やパートナー企業のウェブサイト等で紹介することがあります。作品は返却しません。著作権は読売新聞社に帰属します。個人情報は本企画以外には利用しません。学校やクラス単位での応募も歓迎します。返事のはがきは4月以降に順次、発送します。

1通の手紙からつながるSDGs

SDGs エスディー・ジーズ

2030年までにすべての人
が住みやすい世界をつくろう

と、国連が掲げた17の目標です。英語の「Sustainable Development Goals(サステナブル ディベロプメント ゴールズ)」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。貧困や教育、環境保全、男女の平等など17のゴールごとに、色の違うロゴがあります。



「ゆうびんきょくキッズサイト」では、ゲームや動画で遊びながら、手紙の書き方や郵便の仕組みが学べるよ! post.japanpost.jp/kids/